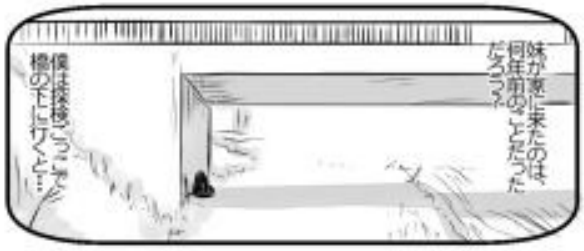
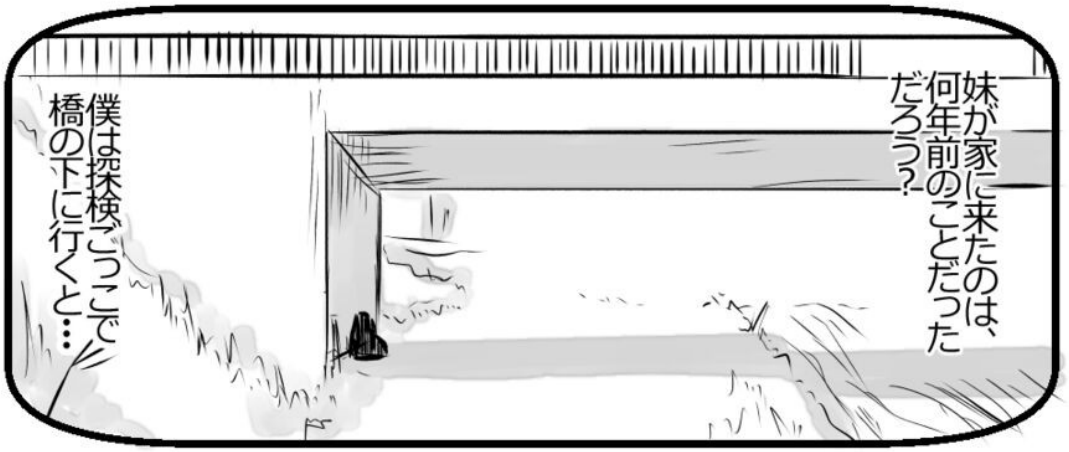
ラブラブあまあまハッピーエンドな話
【総集編】
オリジナル成人向け漫画4作品
＋
書き下ろし漫画２４ｐ
合計１４２ｐの総集編



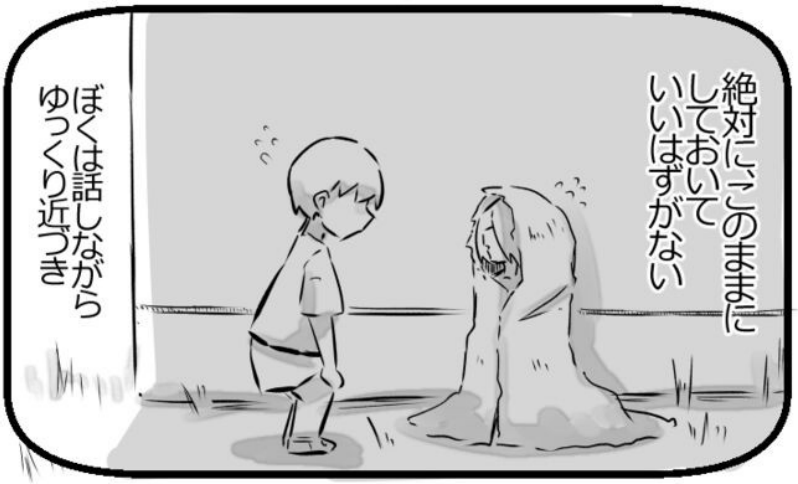
発情した巨乳妹サキュバスに襲われたけど兄として頑張る話

2時間後…
おっぱいぱいぱい


妹が家に来たのは、何年前のことだっただろう？
僕は探検ごっこで橋の下に行くと…

橋の下に女の子がいたのだった
どうみても女の子一人、いていい場所では無いと僕でも思った

話しかけると、すごく怯え、不安な顔をしていたのを、今でも覚えている


絶対に、このままにしておいていいはずがない
ぼくは話しながらゆっくり近づき

両親に相談するため家に誘ったのだった

情けないことだけど
ぼくが出来ることは、
親に頼ることしかなかった
ぼくの親は、
褒めてくれた上、
すぐに相談に
乗ってくれた
ありがとう！
女の子は、
耳がとがっていて
しっぽがあったのだ
かっこいい！
翌日、家にスーツの
男の人が来て、色々親と
話していた
げ～と～とか、
さきゅ？とか、
ふよ～～とか、
色々話していたと思う
男の人と話した後、
お母さんとお父さんは
ぼくに
妹、欲しくない？
と聞かれたので
うん！
とぼくは答えた
ぼくに妹ができた！
妹はおとなしく
少し気が弱いけど、
やさしいやつだ
毎日一緒に遊び、
すごく仲良しだ
でも…
たまに妹が
ぼくを
見るとき
すごく、
熱っぽい目を
していた気が
する
あの日、
確かお父さんとお母さんが
夜遅くまで出かけるから、
先に寝ていてね、と
言っていた日だったかな？
妹と二人で寝ていると…！

妹が、僕の上にいた

いつもほわほわしている妹ではない別の妹が

ん♡

お♡

ずちゅ♡ずちゅ♡

ずちゅ♡

ぷるん♡

ぷるん♡

ふ〜♡

ふ〜♡

ふ〜♡

ふ〜♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ

妹を
ぐい
受け入れた
ちゅうううううう
そこからの記憶はあまりない
ああああああ♥
おにい♥
おにい～♥
ほっ♥
お♥
ガク♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ああああ♥
うあああああ♥
ああああふああ♥
なんどもなんども、ちんちんから出てくる白いのを、妹の穴に注ぎ込んだ
びゅる♥
びゅるるる♥
ずぷん♥
おにい～♥
ほ♥
ほ♥
ほ♥
ほ♥
おにい～♥
すきい♥
おにい～♥
おにい～♥
は～♥
は～♥
は～♥
えへ♥
へ♥
びくん♥
びくん♥
びくん♥
びくん♥
びくん♥
びくん♥
とにかく、妹が喜んでいたことは覚えている
トロォ～♥

ある日、妹はすごく申し訳なさそうに謝ってきた

これからはエッチは控えると…

ごめんなさい…

ごめんなさい…

ぐず

ぐず

ぼくは、妹一人満足させることができない、ダメな兄になってしまう

妹に、これ以上悲しい顔をさせてはならない

兄として、強くなりたいのだ

ぼくは、妹をもっと満足させてあげるべく、トレーニングを開始した

いろいろ頑張って、ぼくは強くなった

強いちんちんと、妹を満足させられる体力を手に入れたのだった

…なぜちんちんがでかくなった？

ぴとっ

ギン

ギン

は～♡

は～♡

これには妹もにっこりだった

兄として、嬉しい！

妹は、口いっぱいにちんちんを頬張ると

ぐぽっ♡

ぐぽっ♡

ぐぽん♡

ぐぽっ♡

ぐぽん♡

ぐぽっ♡

ぐぽん♡

ぐぽっ♡

ぐぽん♡

れろ♡

れろ♡

れろ♡

夢中になって、すごくうれしそうにしゃぶってくれる

あれから数年…

妹もすっかり成長した…のかな？

背はあまり伸びていない

でも同じ年の子と比べて、すごくおっぱいが大きいと思う

でも、兄として妹の成長は嬉しいのだった

体が大きくなっても甘えん坊なのは変わらない

おにい～♡

おにい～♡

あの…♡

しょ～♡

ふ～♡

ふ～♡

ふ～♡

たぷん♡

成長した体を惜しげもなく押し付けて甘えてくる

ふッ

ふッ

おにい～♡

すきい～♡

妹の性欲はとどまることを知らないみたいだ

ちゅ♡

れる♡

れる♡

れる♡

ちゅ♡

むにぃ♡

3時間後…

ああああああ♡

お♡

ビクン♡

おっぱい♡

おっぱいぎゅってぇ♡

ぎゅう♡

ビクン♡

ぎゅむう♡

妹のおっきいおっぱいを重点的にいじってあげる

ばちゅ♡

ばちゅ♡

ぷしゅう♡

ばちゅん♡

ふにふにして、もんでいてすごく楽しい

えへぇ♡

えへ♡

おにい〜♡

もっと、つよくおっぱいもんでぇ…

ぺろ♡

ぺろ♡

妹もおっぱいいじりには弱いようだ

ぎゅ♡

きみ♡

むにい♡

きみ♡

5時間後…

ふあああ♡

お♡

おご♡

いぐ♡

いぐいぐぅ♡

妹を羽交い絞めにして、思いっきり攻める

ガク♡ぎゅうー♡

ガク♡

ガク♡

ガク♡

ガク♡ガク♡

ぷしゃあ♡

どくん♡

どくどく♡

妹はのけぞって反応してくれた

おん♡

お♡

びく♡

おふ♡

びく♡

びくん♡

どくどくっ♡

ぐぽあ♡

後日もう一度とせがまれたほどだ

お～い相棒～！

早く遊びに行こうぜ～

ある夏休み、ぼくは祖父母の家に預けられることになった

両親が仕事の都合で家を空ける必要があったからだ

ぼくは特に不満は感じず、せっかくの機会なのでこの夏休みを自然がたくさんの環境で満喫しようと心を躍らせていた

ゴンゴンゴッ

祖父母宅に到着し、さっそく荷物を整理していると、けたたましいノックの音が響く

（チャイムは使わないようだ）

祖父母の手が空いていなかったので玄関に向かうと…

お！

よ～、お前か？都会から来たってやつは？

じーちゃんから今日来るって聞いてたからよ～

こいつと出会った

髪は短く、元気な口調、一見まるで男に見間違うような外見をしていた

しかし高いまやそのほつきは、確かに女の子と主張していた

あ、じーちゃんでのはお前しかこのか～

それよりも…とがった耳と

尻尾の存在が何より特徴として目立っていた

ま、なんでもいいから遊びに行こうぜ～！

俺が案内してやんよ！

田舎の元気なサキュバスちゃんと相棒と呼び合う仲になる話

こいつは田舎で知り合った相棒

ぼくは、出会った日から毎日こいつと遊んでいる

ぱんっ ぱんっ ぱんっ

ぱんっ ぱんっ ぱんっ

おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡

あふっ♡ むねぇ♡ ねぇ♡ ゆってぇ♡

あ♡相棒♡ 俺♡もうイく♡ イく♡ もう♡ イくよぉ♡

ぎゅむぅ♡ ぐちゃ♡ ぐちゃ♡ ぐちゃ♡ ぐちゃ♡

んんいいい♡ いいいいい♡ イくぅ♡

あいぼ♡ あいぼぉ♡ おぉ♡ おぉ♡ イくよぉおぉ♡ おおおぉ♡

ぷしゅっ ぷしゅっ ぷしゅっ ぷしゅっ

おぉ♡ おぉ♡ あいぼ～♡ おん♡

な～んて、うふふ…

そんな都合よくいる訳無いですよね

でももし「相棒ちゃん」が「運命の人」だったら…

あ～っ♡ ああぁ♡ ばちっ ばちっ ばちっ ばちっ ばちっ

だめ♡ だめぇ相棒ぅ♡ もう♡ 何回目だよぉ♡ ゆ♡許してぇ♡

あの娘、初体験なのに、刺激が強すぎるかも…

ほぉ♡ だめ♡ だめぇ♡ また♡ イっちゃう♡ イグ♡ 何回もぉ♡ イっぢゃうよぉ♡

イっぐぅ♡ またイぐ♡ ほぉぉ♡ あいぼぉ♡ ほ♡ ほぉぉ♡ ほぉぉ♡ ほぉぉぉぉ♡

ぷしゅっ ぷしゅっ ぷしゅっ ぷしゅっ ぷしゅっ

ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ ガクッ

ある夏休み、ぼくは祖父母の家に預けられることになった

両親が仕事の都合で家を空ける必要があったからだ

ぼくは特に不満は感じず、せっかくの機会なのでこの夏休みを自然がたくさんの環境で満喫しようと心を躍らせていた

ゴンゴンゴン

祖父母宅に到着し、さっそく荷物を整理していると、けたたましいノックの音が響く（チャイムは使わないようだ）

祖父母の手が空いていなかったので玄関に向かうと…

お！

よ～、お前か？都会から来たってやつは？

じーちゃんから今日来るって聞いてたからよ～

こいつと出会った

髪は短く、元気な口調、一見まるで男に見間違うような外見をしていた

あ、じーちゃんてのはお前んとこのな！

しかし高い声やその体つきは、確かに女の子と主張していた

それよりも…とがった耳と尻尾の存在が何より特徴として目立っていた

ま、なんでもいいから遊びに行こうぜ～！

俺が案内してやんよ！

おお、嬢ちゃん来たんか、いいよ～行ってきな～

祖父はすぐに許可してくれた

そこからは「楽しいこと」の連続だった！

山遊び

川遊び

駄菓子屋

秘密基地

都会では出来ない遊びばかりだった

いや～、都会から来るっったからどんなもやしっ子かと思ったが、俺についてくるなんてやるな～

こいつも同年代の友達がいなかったらしく、嬉しそうだった

そして、毎日のように遊んでいるうちに

はっはっは！相棒！相棒！

お互い「相棒」と呼ぶ仲になっていた

こいつは女だてら《恐らく異種族だてら》すごく良い奴だ！

な～相棒相棒～！次はどこ行くどこ行く？

ただ、距離感が物凄く近い

顔が近かったり体を押し付けられと、流石にドキドキして…

ちんちんが、反応してしまう…

でな～！

もわ

気付かれないようにしないと…

でな…

もわぁ

また明日なー
じゃーなー…
ガクッ
はっ
はっ
はっ
こんゃ
びん
びん
キュン
キュン
じわぁ…
!?
!?
何これ?
なんだこれ!?
ドクン
ドクン
ドクン
はっ
はっ
はっ

は～♡
は～♡
は～♡
は～♡
は～♡
びくん
じゃわぁ～♡

どうしちまったんだ…俺の体あ♡
相棒のこと思って胸やまんこ触ると♡
頭とろけて♡駄目になっちまう♡
は～♡
びくん

ん♡
相棒♡
相棒う♡
じゃわあ～♡
ぴちゃ
びくん

その日、俺は濡れてドロドロになった股を隠しながら帰ることになった
くそう…相棒のせいだ～絶対そうだ！
タッ
タッ
タッ

そして
恥かしかったがこの不調を母ちゃんに相談することにした

それ！もしかして「運命の人」ではないですか!?
うふふ～、その年で出会えるなんてすごい運ですよ！流石あたしの娘ね～
え？どういうことだよ母ちゃん？

うふふ、とにかくその子、「相棒」ちゃん？仲良くなりなさいね～
？
？
よ～し、今まで教えてませんでしたが、あなたに「凄く仲良く」なる方法、教えます！あなたならヤれます！

次の日

お～い相棒～！

よ～！またせてごめんな～

今日は秘密基地行かないか～？

ずい

ずい

あれ？今日は駄菓子屋行くって？

…なんだろう？今日のこいつは、なんだか雰囲気が違うような…？

甘い匂いが？気のせいだろうか？

ふりふり

ふりふり

え、えぇ？そ、そうだっけ？

はは…ははは、いいじゃないか！

行こうぜ！行こうぜ～！

ゲイ

ゲイ

ま、いいか…

ふふ

ふふ

ふふ

着いた〜

やっぱ落ち着くなここは〜

さて

な〜今日は何して遊ぶ〜？

ふ〜

ふ〜

ドサッ！

うわ!?

ど、どうした相棒!?

……

……な、なあ相棒…

えっと…その…な…？

お、俺と…

俺と「本当の相棒」にならないか？

ほ、本当の相棒って？

え、それは…えっとお…

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

は〜

は〜

は〜

は〜

ぐり

ぐり

何となくだがぼくは察した

昨日までとまるで違う雰囲気と行動…

誰かに吹き込まれたのか？

い、いいから！

じわり…

な、ならない…か？

俺じゃ…駄目か？

実を言うと…

かなり前にぼくは相棒が好きになっていた

だけどこいつの男友達みたいな、ぼくへの接し方からそういうことは考えないようにしていた

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ふ〜

ふ〜

ぼくも、相棒と、「本当の相棒」になりたい…

ほほほんと！相棒！本当！これからは俺たちは相棒だぞ！本当のだぞ！

うん

ぱあああ！

ははは！相棒！相棒！

うん！

俺の母ちゃんから聞いたぞ！「本当の相棒」になったらもう我慢しなくても良いって！

そいつのこと好きにしても良いって！

え？

わわ、何やって!?

ああああ♡これ♡この匂いい♡相棒のお♡ちんこお♡臭くてぇ♡

がばっ

ドキ♡

良い匂い♡良い匂いだあ♡

ああああ！

相棒♡相棒♡好きだあ♡相棒ぅ♡

スン♡スン♡スンスン♡

ちょっと！相棒!?

ははははあ♡出たあ♡は♡はじめて見たあ♡

相棒のお♡でかいい♡すごいいい♡これが俺のモノにい♡

んんぅ♡

く♡臭くてぇ♡美味しそうで♡涎が出ちまう♡

相棒♡俺♡お前を食べちまうぞ♡

ぱくっ

はぁ～はぁ～はぁ～はぁ～はぁ～

んっ

うふふ〜
あの子、「相棒ちゃん」とうまくやってるかしら〜
初めてサキュバスとしての知識教えましたけど
目を輝かせながら聞き入ってましたね〜

へ♡へへへぇ♡
相棒♡相棒ともっと仲良くぅ♡
もわぁ
すぐちゅ
るっ

んぅ♡母ちゃんから聞いたんだ♡
俺のまんこに相棒のちんこを入れることが♡
「本当の相棒」になる証だって♡
それが「初めて」の場合特別な意味を持つってぇ♡
んぅ♡
お♡俺♡はずかしいけど♡あ♡相棒にくれてやらあ♡
ぷるんぷるん
ぬちゃぁ
ぬちゃぁ
ぬちゃ
ぬちゃ
ドキ

あ♡おお♡
お♡おおおお♡
ああああ♡あぁ♡
ふあああああああ♡
ガク
ぶぷぷぷ
ぶちぶち
あああああああ♡ほ♡ほおおお♡ちんちんがあ♡
全部♡入ってぇ♡だめ♡だめだよ♡これだめぇぇぇ♡
はっ
はぁ〜
はぁ〜

なんだこれ♡なんだこれぇ♡
まんこで♡なんか破れてぇ♡いたいい♡でもぉ♡きもちいいい♡きもちいい♡
はっ
はっ
はっ
びくっ
はおおおお♡あああああ♡
へ♡へぇ♡
そんな声あげて♡
んぅ♡相棒も気持ちいいか♡俺のまんこの中あ♡
みちっ
みちっ
びくっ

あ！相棒ちゃん!?いらっしゃい！
ごめんなさい、娘は今外出中で…
どきどきどきど

でなでな
母ちゃん！
そこでの相棒が
すごくてよ！
俺惚れなおしちまったぜ～！
うん
うん

うふふ♪
この子
相棒ちゃんが
来てから毎日
楽しそうで
なによりです
近所に同い年
くらいの子、
いませんでした
からねぇ
ふりふり

しかもお友達って
だけじゃなく、私達
サキュバスにとっての
「運命の人」だなんて、
凄い偶然で素敵です…
それにしても…

この子の魔力…
日に日にすごく増してる…
ゴゴゴゴゴ…
どれだけ相棒ちゃんと
相性がいいですかね？
シュパッ！
シュパッ！

いいなあ…
私にも昔
あんな時代が
ありましたっけ…

好きな人と好きなだけいれて…
そんな時代が…
相棒ちゃんには結局まだあったことないですけど…
…この子の「運命の人」だったら母親の私だったらどうなってしまうんでしょう…？
ま、まあ！私ももうおばさんですし！何年も相手いないですし！いまさら本能が目覚めることなんてありえないですけど！
でも…もしかして…
ってだめだめだめ!!なに考えてるの!?
はっ!?
娘の大事なお友達に対して!?ふしだらな！
お、お母さん買い物行ってくるからね！
わかった～！か～ちゃん行ってらっしゃい！
あっ俺も後で出かけるかも！一人で図書館！相棒は用事あるって
気を付けてね！戸締りちゃんとね！
お～！
今日は無人販売所は良いものたくさんありましたねぇ！リンゴがたくさん！
いいお肉も買えましたし！あの子には精をつけてあげないとね♪
カッ!

あわっ!?
ずてーん
あいた〜!
うわっ!? りんごがころがって…
あっ!? お姉さん!? 大丈夫ですか!?
え? お姉さん!? 私のこと?
あ、あはははは… お恥ずかしい…
ありたた
男の子の声?
ケガはないですか? 立てますか?
あ、はい… 大丈夫です
あ、でも、念のため 手をお貸しします…
あ、ありがとうございます…
すっ…
あら!? 小さい手…
あ、りんご… 拾ってきm…
ふあ?
ドくん
こんゃっ
ふあっ!?♡
かはあっ!?♡
ふあ?♡
んあ?♡
ドキッ
はっ はっ
!? お、お姉さん!? 大丈夫ですか!?
ドキッ
ドキッ
ドキッ
ドキッ
ドキッ
ドクッ
ドクッ
キューン
キューン
す、すいません やっぱり怪我を!?

なにこれ？♡なんなんです？♡
この手に触れたとたんに…
忘れてた本能があふれて…
何十年ぶりの…あの人と触れ合った時の…
いえ…これは…もっとすごい…？
ドキ
ドキ
ドキ
はー
はー
はー

えぇ？こんな男の子に…？
こんな子近所にいましたっけ…？
あの…本当に大丈夫ですか…？
…あれ、耳が尖って？
見たことない子ですが…

まさか…ね
あはははは…お恥ずかしながらちょっと腰を抜かしてしまいまして…ちょっと休めば大丈夫ですのでお気になさらず…
えぇ!?そ、それは大変です！ちょっと安静にしていてください！りんご拾ってきますね！
あの、もしよかったら家まで荷物お持ちしますよ？
いえ、そこまでしていただくわけに…
ドクン…
いや…すいません、すぐそこですのでお言葉に甘えさせていただきます…
任せてください！
あれ？今私何を？

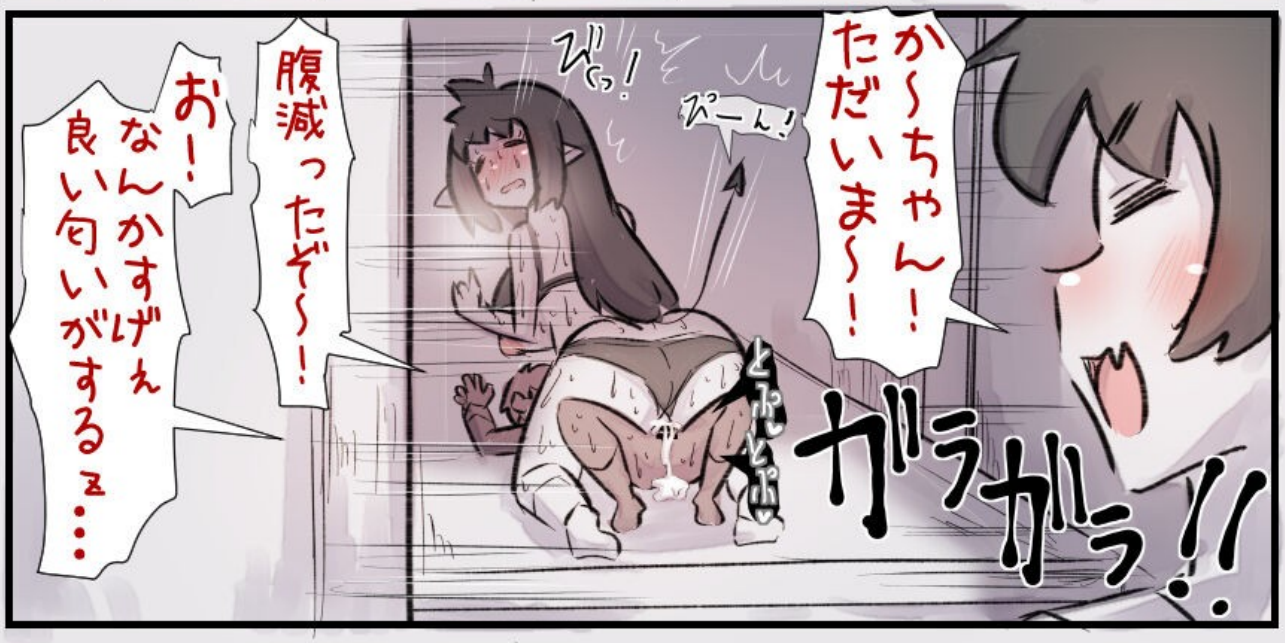
ガラガラ
あの、本当にありがとうございます
いえいえ！
つ、連れてきてしまいました…い、家まで…
だめ、この子に触れてると…すごくうずく…からだが…うずいてしまいます…
こ、このままじゃだめです…こ、こんないい子に…私…
とくん
とくん
とくん
とくん
とくん
とくん
ふーふー
ふーふー
ふーふー
うずうず
うずうず
うずうず
うずうず
うずうず
冷静に…私、冷静になるんです
もうそんな歳じゃ…
あの、お姉さん、もしかして…
はい？
…お、お姉さん!?

もしかしてお姉さんですか？
あっ
とくんとくん
はーはー
え？じゃやっぱりあなたが相棒ちゃん？
あはははは…姉じゃなくて母です
娘といつも遊んでくれてありがとうございます
どきどきどき
はー
あ、お母さんでしたか！すいません！見たときからそうとしか思えなくて…
キュン♡
え!?あはははは…おばさん嬉しいです
この子、純粋な目…お世辞じゃなくて本当にそう思って…
あはは…この子に言われちゃったら、私も捨てたもんじゃないですね
どきうれしいなあ…娘ともずっと仲良くしてほしいです
どきああ、良い子で…すごく美味しそう…
すっ
お、お母さん？
この子、とっても良い匂いがします…とろけてしまいそうな…
どき甘い匂い…
食べたいです…食べたいです…
どき…食べちゃいましょう♪
おかあっ…
かばあ
んむむぅ!?
きゅむ～
どきどきどき
んふ
ふか
ふか
びくびくびくび

むむぅ〜〜〜〜〜ふぅ〜〜〜〜♡♡
うふふ♡どうですか？
私のおっぱい♡たっくさんふかふかして♡
きもちよくなってくれたら嬉しいです♡
ふぁあ♡おおきい♡
大人の人のおおきなおっぱい♡
ふ〜〜〜ふ〜〜〜♡
うふふふふ♡いきなりだったけど♡気持ちよさそうでよかったです♡
すぅ〜〜〜〜〜すぅ〜〜〜〜〜♡♡
あらあら♡どこかからとっても良い匂いがします♡
どこですか？♡こんな匂いさせて♡美味しそうで♡美味しそうで…♡だれかに襲われちゃいますね〜？♡
んむぅ♡んもっ♡んもぉ♡
あれ？あなたのおちんちんでしたか♡美味しそうな匂いさせていましたのは♡おちんちんこんなにふっくらさせちゃって♡いけない子ですね♡
ふ〜〜〜〜♡
そ、そんな…むりです…
そんなこと言ってもだめですよ♡もう捕まえちゃいました♡もう逃げられませんよ〜♡
私が美味しく食べちゃいます♡

[redacted]

[redacted]



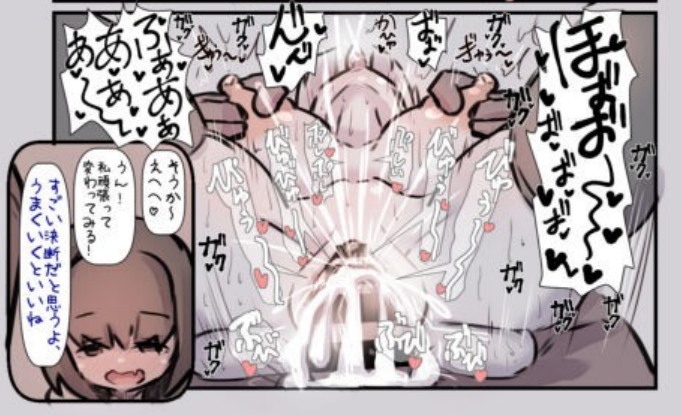
お～じさん♡
今日も来たよ～♡ありがたく思えよ～♡
相変わらずショボくれた顔してるね～♡
何突っ立ってんの？私が何も言わなくてもさっさと準備しろこのザコ♡
ったくほんとザコね♡
ざ～こ♡
ざ～こ♡

は～い！じゃあチーズ！
私とおじさんが繋がってるとこ♡記念に撮っておくね～♡
誰かに言ったらだめだよ～♡
ぼくは…
ただただ盲目的にこの子に従っている
あれは確か2週間前…

この子は何の前触れもなく現れぼくに話しかけてきた
あの～
こんにちは～
突然すいません～
ぼくはちょっと息抜きに外に出て
たまに行く公園のベンチでぼ～っとしていたところだった

何だこの子は？なんか垢ぬけてて派手だけど…可愛くてスタイルも物凄いなあ
あの～、今日遊ぶはずだった友達がこられなくなってしまいまして…
よろしければ私と遊んでくれませんか？
は？

メスガキママちゃんに わからせられて わからせて 分かり合う話



この子は何の前触れもなく現れ、ぼくに話しかけてきた

あの〜

こんにちは〜

突然すいません〜

何だこの子は？なんか垢ぬけてて派手だけど…可愛くて、スタイルも物凄いなあ

あの〜、今日遊ぶはずだった友達がこられなってしまいまして…

よろしければ私と遊んでくれませんか？

は？

ぼくはちょっと息抜きに外に出て

たまに行く公園のベンチでぼ〜っとしていたところだった

流石に唐突すぎるし、とんでもないことすぎるし丁重に断った

何より事案である

え～そんなこと言わずに～お願いします！

ぎゅっ

私さみしくて～おじさんと遊びたい～！

ぼくはOKした

おじさんの～家に行っても良いですか～

ぐいぐい押して来るのには弱かった

こんな機会一生無いだろう

遊ぶくらい良いだろう

わ～、飲み物催促しちゃってすいません～

おじさんつよ～い！

神に誓って何もする気はなく

普通に楽しく遊んでしまって…い…た…

…ZZZ

!?

いつの間にか寝てしまっていた？

寝てしまう要素なんて何もなかったのに!?

ん♡

痛っ♡

痛いけどお♡

えへへぇ♡

ずちっ ずちっ ずちっ ずちっ

それよりも味わったこともないとてつもない快感が下半身から伝わってきている

あは♡
んんんぅ♡
せっくす♡
せっくすぅ♡
はぁ
ほ〜
これいい♡
いいよぉ♡
はふ
はふ

んぉ♡
おおぉ♡
かくっ
かくっ
かくっ
かくっ
はっ
はっ
はっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ふぁあ♡
ほぉ♡
せっくすきもちいい♡
せっくしゅきもちいいよぉ♡
ほぉ♡
はぁあああんおぉ♡
ずぷずぷってぇ♡
私の奥ぅ♡
いっぱいにぃ♡
おおぉ♡
ぬぽ
ぬぷっ
ぬぽぉ
ぬっぽ
ぬぷっ
ぬぽ
ぬぷっ
お♡
すごいいい♡
これぇ♡
しゅごいい♡

お♡
ほぉ♡
んぅ♡
ん♡
あれあれぇ〜♡
おじさん♡
起きたあ〜？
かくっ
かくっ
かくっ
かくっ
ぐりっ
ぐちゅ
じりっ
じちゅっ

あん♡
動けないでしょ♡
縛ってるからあ♡
へこ
へこ
へこ
へこ
どお？
おじさ〜ん♡
ちんこ気持ちいい？
気持ちいいのぉ？
はぁん
はぁん
ぷるん
あん♡
あふ♡
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぴんぴん
ぴんぴん
私のおまんこに
入れられちゃって♡
情けなく
気持ちよく
なってるのぉ？

あは♡
あはははは♡
ばかみたいにたくさん出しちゃってぇ♡
は～♡
は～♡
んふふぅ♡
いっぱあい♡どっろどろだね～♡
あん♡
ずるん♡
どろろ♡
どろろぅ♡
もお～♡
私を妊娠させたいのぉ～♡
まあおじさんみたいなザコ精子で妊娠なんてするわけないけどね～♡
びくん
びくん
びくん
びくん
わかってるとは思うけど～誰かに話したら大変なことになるからね～♡
だめだよ～♡そんなことしちゃ♡
これからおじさんは私のおもちゃなんだから～♡
おら～♡聞いてんのか～？
ぺちん
ぺちん
さて♡
それじゃあ♡
実はお弁当作って来たのよ～！
おじさんどうせザコでニートなんだからひどい食生活してるんでしょ～！
ありがたく食べなさい！
ドン
え？
じゃあ帰るからね！
後、家の中ちょっと汚いよ！まったくぅ普段からお掃除してないでしょ！
明日また来てお掃除手伝ってあげるから！
じゃあ、また明日ばいばい！
はい…

幼なじみが昔からドスケベで性欲が強すぎるので解消してあげる話

○○ちゃん♡ 来たよ～

じゃあしよう～♡

たくさんしよう～♡

ずっとしよう～♡

ぼくたちはいつからこんな関係になってしまったのだろうか

幼馴染のとろけそうなほど気持ちよい膣の締め付けを感じながら

ぼんやりと思い出す…

ぼくたちは家がお隣通しの幼馴染だった

物心ついた時から遊んでおり、とても仲良しだ

親どおしも仲が良かった

ぼくの両親が共働きで帰っても留守しがちなことも多く、幼馴染の家で預かってもらって遊ぶことも多かった

そのためずっとぼくは幼馴染を家族のような目線で見ていた

幼馴染はどうひいき目に見ても可愛かった

性格も真面目で優しく、清廉だった

ある日遊びに行ったとき幼馴染は興奮した様子で言い放った

…と思っていた

○○ちゃん！わたし凄いこと発見しちゃった！

ここ！ここ！おまたをぐりぐりするとね

すごく気持ちいいの！

ほら見て！

ここ！

ここお♡

!?

きもちいい♡

おまたきもちいい♡

おまたきもちいいよぉ♡

翌日の帰り

教室で幼なじみに話しかけられた

あ♡

あの♡ ○○ちゃん♡

今日はお父さんお母さんいるの？

……!!

そ、そうなんだ！

ねえ、一緒に帰ろうよ♡

家に着くなり幼なじみにベッドに引っ張られてしまい服を脱ぐのも待ちきれないとばかりにセックスが始まった

これ♡ これぇ♡

今日ずっとお♡ これがほしかったのお♡

せっくす♡ せっくすぅ♡

イくぅ♡

いくぅ～♡

幼なじみの性欲の枷は完全に外れてしまっていた

ゆっくり

ゆっくり

お～

お～

お～

ぼくたちは家がお隣通しだった

物心ついた時から遊んでおり、とても仲良しだ

親どおしも仲が良かった

ぼくの両親が共働きで帰っても留守しがちなこともあり、幼なじみの家で預かってもらって遊ぶことも多かった

そのため、ずっとぼくは彼女を家族のような目線で見ていた

幼なじみはぼくの目から見ても可愛かった

性格も真面目で優しく非の打ちどころがない

・・・と思っていた

ある日遊びに行ったとき彼女は興奮した様子で言い放った

○○ちゃん！わたし凄いこと発見しちゃった！

ここ！

ここ！おまたをぐりぐりするとね

んっ

んっ

んっ

すごく

すごく気持ちいいの！

あっ

あっ

ほら見て！

ここ！

ここお♡

あん

あん

!?

ぴくぴく

ぴくぴく

ぴくぴく

でねでね！
あの…
○○ちゃんにさ♡触ってもらえたら…♡
もっともっと気持ちよくなるんじゃ無いかって…♡
ねぇねぇお願い♡
触って♡触って♡
たくさん♡たくさん♡
ぐりぐりして♡ぐりぐりってぇ♡

おっ？おぉっ？
○○ちゃん♡気持ちいい♡
気持ちいいよぉ♡
んぉっ
おっ？
おっ？
おっ？
おっ？
ぼくは一体、幼なじみに何をやっているのだろう？
幼なじみはどうしてこんなに顔を歪ませて悦んでいるのだろう？
おぉ～
もっと♡
もっと♡
もっと♡
もっとぉ～♡
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
おぉ
ぶくぶくぶくぶく
ぐりぐりぐり

幼なじみは毎日毎日
ぼくにこの「行為」を
せがむようになっていた

当時のぼくは、その行為が
よくわからずとにかく
彼女が喜んでくれるので
それに答えていた

幼なじみは、その整った
容姿を快楽に歪ませ、
とても嬉しそうに
していたことを
記憶している

しかし、その行為は長く続くことはなかった

「もうやめようかな」とある日幼なじみがあわあわと言ってきたのだった

今思うと、恐らくは親にでも何か言われたのかもしれない

（ぼくへの言及がなかったので「行為」のことは喋ってはいないみたいだった）

それから数年たった

幼なじみはその端正な容姿と（胸も大きくなり）真面目で優しい性格でクラスからも大人気の存在だった

ぼくたちは仲こそ悪くなってはいないが前と同じ頻度で遊ぶことは無くなった

クラスでも男女別々の友達ができ

「あの行為」のことは無かったことのように過ごしていた

そしてある日の授業、男女で教室が分かれて保険の授業をする機会があった

男女の体のしくみ

男女の体、性行為、などなどなど…

ある程度ネットや本、友達との猥談などで知っている知識だったが、こうして聞くと生々しい

なんとなく幼なじみのことを思う

きっと彼女も似たように「はいはい」と聞いてるのだろうなあ

その日帰ってすぐ、玄関チャイムが鳴った

ピンポ〜ン

両親は共働きで留守なのでぼくが玄関まで向い、ドアを開けた

そこには

甘い匂いを漂わせ、上気した顔の幼なじみが立っていて

あの…

あのね…

〇〇ちゃん…

むわっ

私、今日、わかっちゃったんだ…

私が本当にしたいこと…♡

ずっと前から続いていたむずむずを止める方法…♡

はぁ〜

はぁ〜

はぁ〜

僕は幼馴染の匂い立つ体を前にして、衝動を抑えきれる訳がなく…

毎日毎日、その「方法」を続けるただれた日々を送ることになった

でもずっと…

その「方法」をこのまま続けるのは「だめ」だと思った

彼女が僕をどう思っているかはもうどうでもいいことだ

僕が彼女をどう思っているかだ

僕はずっと昔から、彼女を…

性に多感な時期

ぼくたちに歯止めが効くわけがなかった

幼なじみはもう待ちきれないといういわんばかりの期待の顔でぼくのちんこを凝視していた

ちんちん♡

ちんちん♡

これがあ♡ちんちん♡

○○ちゃんのちんちん♡

こ♡これが♡私の中にい♡

来て♡来てぇ♡

そして幼なじみの割れ目にゆっくりと挿入していった

あ…っ♡

あぁぁ…っ♡

んぁ…♡

ん♡痛っ♡

は♡入って♡

入ってるぅ♡

ち♡ちんちん♡

は♡初めてのちんちん♡

○○ちゃんのお♡ちんちんがあ♡

あ…っ♡

あ…っ♡

ん…♡

あ…っ♡

ぶちぶちぶち